記 者 提 供 資 料

2022年(令和4年)10月25日 シティセールス推進室 本のまち推進課

担当:名村·寺前(LL:918-5209·内線 3580)

あかし市民図書館

担当:大久保(Tel:918-5800)

明石市立西部図書館

担当:阪本(Tel:918-5675)

\全国初/

読書支援サービス「Your Eyes」の提供開始について

令和4年11月1日(火)から明石市立図書館において、視覚に障害のある方や文字の認識が難しい(識字・学習に障害のある)方などが気軽に本を楽しめるよう、スマートフォンを使って本の音声読書が可能となるアプリ「Your Eyes」のアカウントの貸出しを下記のとおり開始いたします。

本サービスの提供は全国の図書館で初めての取組みとなります。

記

1 サービスの概要

(1)開始日:2022年(令和4年)11月1日(火)から

(2)対象館:あかし市民図書館、明石市立西部図書館

(3)対 象 者:明石市立図書館にユニバーサル・サービス登録されている利用者

※令和4年9月末現在 48名

(4)貸出期間:月ごとの貸出(貸出開始日が含まれる月の末日まで)

(5)貸 出 数:あかし市民図書館 2アカウント、明石市立西部図書館 1アカウント

※図書館内外で利用できる専用アカウントと専用ボックスの貸出し

(6)その他:上記(3)~(5)は今後の利用状況などにより内容を変更することあり

2 利用方法

- (1)各図書館の受付に専用アカウントの貸出しを申請
- (2)申込者自身のスマートフォンにアプリをダウンロード、利用方法等を確認(下図①)
- (3)スマートフォンを専用ボックスにセット、ボックスを本の上に乗せ本を撮影(下図②)
 - ※本の表紙と裏表紙を撮影し、1980年代以降の対象となる約200万冊に該当すればより スムーズな利用が可能。対象外の本・看板などの読み上げも可能
 - ※専用ボックスを使用せずに撮影しても読み上げは可能
- (4)スマートフォンが音声読み上げ(下図③)
 - ※(2)~(4)の作業には通信料等が必要となるため、Wi-Fi 環境下での使用を推奨
 - ※図書館内ではユニバーサルルーム内又はイヤホンでの利用が必要



3 特徴

- (1)人間の読み上げに近い、感情表現も可能な音声合成ソフトを搭載
- (2)読み間違いの少ない朗読を実現
- (3)国内最大の書誌情報サービスと連携した本の特定が可能(約200万冊)

4 アプリの対応機種

i Phone 7以降の i Phone / i Pod touch (現行の第7世代) かつ i O S 1 2以降搭載